

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 消化器内科 白鳥安利

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 消化器内科 白鳥安利

# 高齢者に対する上部消化管内視鏡検査前の経口補水療法の安 全性及び有用性の検討

## 1.研究の対象

2018年10月～2020年2月に当院で上部消化管内視鏡治療※をうけられた65歳以上の方

※内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD） 内視鏡的粘膜切除術（EMR）逆行性胆管膵管造影（ERCP）超音波内視鏡下生検術（EUS-FNA）

## 2.研究の目的・方法

当院で2018年10月より導入を行った、内視鏡治療前の経口補水により、空腹感や不安感が改善するか、脱水状態の予防が行えるかを調査します。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、年齢、病歴、内視鏡治療の安全性（胃内要物の量、誤嚥の有無）、副作用等の発生状況、 等